

<別紙>

配宿WEBシステムの仕様

1 配宿申込システム

次の内容について、宿泊申込、宿泊決定通知、その後の変更・取消ができること。

(1) 選手・監督・チーム関係者

- ア 申込の個人情報は、宿泊責任者名・連絡先とすること。
- イ 申込単位は、競技種目の種別単位とすること。
- ウ 監督等は性別を選択できること。
- エ 初日の入宿予定時間を選択できること。
- オ 宿泊施設への持ち込み車両を種別で入力できること。
- カ その他、委託者と協議して決定した項目を追加すること。

(2) 役員・観察員・報道員・その他

- ア 申込の個人情報は、宿泊者氏名・役職名・連絡先とすること。
- イ 申込単位は、団体ごととすること。
- ウ 性別を選択できること。
- エ 初日の入宿予定時間を選択できること。
- オ その他、委託者と協議して決定した項目を追加すること。

2 配宿本部システム

参加区分別、日別、宿泊施設別の配宿状況を管理できるものとする。また、次の機能を利用できること。

- (1) 各種マスター（基本データ）の変更等ができること。
- (2) 宿泊申込システムを通さない宿泊申込を登録できること。
- (3) 配宿入力処理を行うことができること。
- (4) 「配宿決定通知書」及び「宿舎決定通知書」を出力できること。
- (5) その他、委託者と協議して決定した項目を追加すること。

3 宿泊情報システム

配宿先として使用する宿泊施設の基本情報や客室提供情報、配宿状況を確認できるシステムとすること。

- (1) 宿泊施設別の客室提供状況が確認できること。
- (2) 宿泊施設別の配宿状況が確認できること。
- (3) その他、委託者と協議して決定した項目を追加すること。

4 宿泊施設実態調査システム

宿泊施設実態調査の調査結果を登録（入力）し、配宿シミュレーションを行うことができる。登録した内容は「宿泊施設台帳」や「宿泊施設一覧」、「客室提供一覧」として出力できること。

（1）宿泊施設実態調査の調査結果の入力方法

宿泊施設から回収した「宿泊施設実態調査票 宿泊施設名・施設区分（旅館業法登録区分）・所在地・アクセス・駐車可能台数・食事提供方法・大浴場の有無・洗濯環境・ネットワーク環境等」に記載されている内容を入力できること。

（2）「宿泊施設台帳」の出力方法

指定した宿泊施設の宿泊施設実態調査票を出力（PDF）できること。

（3）「客室提供一覧」の出力方法

指定した宿泊施設の客室形式や総客室数・日別提供数・定員を出力（Excel）できること。

（4）配宿シミュレーション

宿泊施設実態調査システムに登録した配宿施設のデータについて、参加区分・種目・種別毎の配宿人数を登録することで、配宿シミュレーションを行うことができること。

5 操作性、画面構成

システム全般における使いやすさを考慮し、次の事項に留意すること。

（1）操作方法

作業が効率的になるよう、単純で容易であること。

（2）画面構成

作業メニューが一覧表示されるなど、必要な操作や入力項目が一見して判断でき、直感的に操作できる画面構成であること。

（3）ヘルプ機能

操作方法について充実したヘルプ機能を設けること。

（4）用語

画面に使用する用語は専門的な用語を用いず、日常の言葉で記載すること。

6 その他

ドメインの管理について、第3者によるドメイン名乗っ取りや意図しない移管を防ぐための措置を講じること。

その他必要となる機能を盛り込むこととし、委託者の要請によりシステムの変更が容易にできるよう設計すること。